



PTNA PIANO SEMINAR

2012年度ピティナ・ピアノコンペティション 課題曲セミナー



PTNA Piano Competition

2012年度ピティナ・ピアノコンペティションの
課題曲の指導・演奏ポイントを、
経験豊かな講師が演奏付きでアドバイス。

主にA1級～D級のバロック・古典・ロマン・近現代曲を
中心に取り上げます。※一部抜粋となる場合がございます。

日時：2012年 3月19日(月)
18:00開演 (17:30開場)

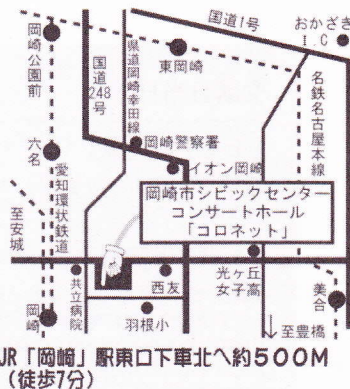
会場：岡崎市シビックセンター
コンサートホール「コロネット」

受講料：PTNA会員 : 2,500円
一般 : 3,500円
学 生 : 2,500円
親子(2名) : 5,000円

★当日の録画・録音は固く禁止させていただきます★

協力：(株)ツルタ楽器

(社)全日本ピアノ指導者協会 PTNA



演奏とお話：

菊地 裕介 先生

1977年7月27日東京生まれ。高校2年の1994年、第63回日本音楽コンクールで第2位。桐朋女子高等学校音楽科(共学)卒業と同時に渡仏し、パリ国立高等音楽院ピアノ科に入学。1999年一等賞で卒業。2001年研究科修了。同校ではほかに歌曲伴奏、20世紀音楽、フーガとソナタ形式を学び、いずれも一等賞を得て高等ティプロマを取得。更には管弦楽法、歌曲リサイタルについても学ぶ。2003年からはハノーファー音楽大学ソリストコースでさらに研鑽を積み、2009年ドイツ国家演奏家資格を取得。

これまでに加藤純佳、ジャック・ルウィエ、アリエ・ワルティの各氏に師事するがたわら、世界の数多くの音楽家から薫陶を受けている。第46回マリナ・カナルス(2000・スペイン)で第1位、第20回ホルト(2003・ホルトガル)で第1位、第61回ジュネーブ(2006・スイス)で第9位、第5回フランク(2006・フランス)で第1位など、数多くの国際コンクールに上位入賞する。1997～99年ロームミュージックファンデーションの奨学生。2004～6年文化庁新進芸術家海外留学研修員。2007年より日本での演奏活動を本格化させ、以来2年間でソロ、室内楽、オーケストラとの共演など、幅広いレパートリーで既に100を超えるステージを踏んでいる。2008年には、「菊地裕介メシアン生誕100年プロジェクト」を立ち上げ、第1弾として「幼な児イエスにそそぐ20のまなざし」を全曲演奏し、第2弾としてパリよりアンサンブル・アンテルコンタンボランの主力ピアニスト永野英樹氏を迎えて「アーメンの幻影」全曲演奏会を開いた。同年にはデビュアルバム「イマージュ・フランセーズ」、2009年にセカント・アルバム「B-A-C-H」(いずれもコロムビア・ミュージックエンタテインメント)を発売、いずれも注目をもって迎えられている。演奏活動の傍ら、現在は東京芸術大学、東京音楽大学の各校にて、後進の指導に当たっている。また演奏解説指導法などの公開講座なども積極的にやっている。

【主催・お問合せ先】

ピティナ岡崎支部

TEL : 0566-74-0566

担当：清水 恵子

FAX : 0566-74-0566

◆ 2012年3月19日(月)

菊地 裕介 先生

コンペ課題曲セミナー受講申込書◆

氏 名	ふりがな	種別	☐ PTNA会員 ☐ 一般 ☐ 学生 ☐ 親子(2名)
住 所	〒	e-mail	
		TEL&FAX	()



申し込み先FAX

0566-74-0566

